

令和 8 年 6 月教育委員会定例会会議録

1 日 時 令和 8 年 6 月 25 日（木） 午後 2 時から

2 場 所 教育プラザ 大会議室

3 出席者

早川教育長 1 番委員 大谷教育委員 2 番委員 小林教育委員
 3 番委員 金子教育委員 4 番委員 鈴木教育委員

（教育長及び委員以外の出席者）

宮下教育部長、笹川教育委員会事務局参事（教育総務課長）、小池教育総務課参事、岡教育総務課参事、大石統括栄養士長、廣川学校教育課長、加藤学校教育課参事、榎島地域クラブ活動推進室長、加藤社会教育課参事、新保文化行政課長、石田スポーツ推進課長、瀧口高田幼稚園長、熊木教育センター所長、田村高田城址公園オーレンプラザ館長、鋤柄高田図書館長、大瀧直江津学びの交流館長・直江津図書館長、石田青少年健全育成センター所長、花岡歴史博物館長、笹川小林古径記念美術館長

事務局 東條教育総務課副課長、三輪教育総務課企画係長、横山教育総務課企画係主事

4 傍聴人 0 人

5 会議に付議した事件

- 議案第 36 号 小中一貫教育実践校の代表校長、副代表校長の選任について
その他報告 1 広島平和記念式典中学生派遣事業について
その他報告 2 小林古径記念美術館企画展の開催報告と次期企画展の開催について
その他報告 3 第 55 回上越市民芸能祭の開催結果について
その他報告 4 第 27 回高田城ロードレース大会の開催結果について
その他報告 5 JD. LEAGUE2026 第 7 節上越ラウンドの開催結果について

教育長開会宣言 午後 2 時

会議録署名委員の指名 鈴木委員

教 育 長	それでは議案に入る。 議案第 36 号 小中一貫教育実践校の代表校長、副代表校長の選任について、説明を求める。
学 校 教 育 課 長	小中一貫教育実践校については、令和 3 年度までに中学校区の合同学校運営協議会で承認を得たことや、上越市立学校管理運営に関する規則の第 46 条に規定する指定の要件を満たしていることから、同規則第 44 条第 2 項の規定に基づき、20 の中学校区を小中一貫教育実践校として指定している。 それに伴い、同規則第 45 条の規定に基づく小中一貫校の通称、同規則第 47 条の規定に基づく代表校長、副代表校長の報告があり、資料のとおり取りまとめ

	た。 なお、任期は、承認いただいた日から令和 9 年 3 月 31 日までとなる。
教 育 長	議案について意見、質問を求める。
小 林 委 員	小中一貫教育の「一貫性のある教育課程」とは具体的に何を指すのか。また、教育課程の編成やマネジメントの方法、さらに成果や課題についてもご説明いただきたい。
学校教育課参事	一貫性とは単なる連携ではなく、小学校と中学校の教員が情報共有し、同じ教育的認識の下で教育課程を編成・運用することである。現状は連携に留まる学校が多く、踏み込んだ教育課程の編成に至っていないケースが多い。今後は管理職を含めた研修を実施し、意識統一と運用の改善を図っていききたい。
小 林 委 員	小中一貫教育により、小中間の段差解消や資質・能力の継続的育成を期待する一方で、意識低下も懸念されるため、認定にあたり各学校への指導と研修の充実が必要ではないか。
学校教育課参事	ご指摘のとおりであり、研修の実施や指導の強化により、教育課程の実効性を高めていく方針である。
教 育 長	それでは、議案第 36 号について、ご承認いただけるか。 原案どおり承認
教 育 長	続いて、その他報告 1 広島平和記念式典中学生派遣事業について、説明を求める。
学 校 教 育 課 長	本事業は中学生に戦争の悲惨さと平和の尊さを学ばせ、その成果を市民へ広く発信することを目的として実施するものである。教育委員会が令和 5 年度から担当し、派遣期間は 8 月 5 日から 3 日間、市内の全中学校から合計 23 名の代表生徒を派遣する予定である。派遣にあたり、事前説明会や被爆体験証言者による講話、式典参列、「平和のつどい」参加、学び愛フェスタへの参加等を予定している。派遣後は、各中学校での報告、学び愛フェスタでの発表・パネル展示、市広報誌への掲載などを通じて成果の共有を行う方針である。
教 育 長	報告について意見、質問を求める。
小 林 委 員	本事業は非核平和都市宣言の趣旨と合致しており、各学校の学習指導要領に基づく平和教育と体系的に連携させるべきではないか。また教育プランの中で位置付けを見直す必要があるのではないか。
学 校 教 育 課 長	ご指摘は重要であり、派遣事業の成果を学校教育に活用できるよう、平和教育の在り方を含め教育プランの見直しの中で検討していく。
教 育 長	学び愛フェスタについて、派遣生徒は全員参加するのか。またステージ発表は何名程度を想定しているのか。
学 校 教 育 課 長	派遣生徒は全員会場に参加する予定であるが、ステージで発表するのは代表数名とし、昨年同様、数人程度での発表を想定している。
教 育 長	その他報告 2 小林古径記念美術館企画展の開催報告と次期企画展の開催について、説明を求める。
小林古径記念美術館長	当該企画展は、上越市出身の美術家・版画家の生誕 100 年を記念した回顧展であり、公立美術館では初開催であった。初期の油彩画からシルクスクリー

	ン、ボックスアート作品まで幅広く展示し、会期中にはワークショップや学芸員によるスライドトークを実施するなど、鑑賞と制作を組み合わせた取組を行った。また、美術館の立地に関する歴史的背景も紹介し、地域とのつながりを示す工夫を行った。次期企画展として「夏の雪」を開催予定であり、所蔵品を活用し、雪をテーマとした作品展示やスノードーム制作等の体験型イベントを実施する予定である。
教 育 長	報告について意見、質問を求める。 意見・質問なし
教 育 長	その他報告 3 第 55 回上越市民芸能祭の開催結果について、その他報告 4 第 27 回高田城ロードレース大会の開催結果について、その他報告 5 JD. LEAGUE2026 第 7 節上越ラウンドの開催結果については、各課における主要な行事の実施結果の報告であるため、一括して説明を求める。
教 育 委 員 会 事務局参事(教育 総 務 課 長)	今回は、「第 55 回上越市民芸能祭の開催結果について」、「第 27 回高田城ロードレース大会の開催結果について」、「JD. LEAGUE 2026 第 7 節上越ラウンドの開催結果について」、お手元の資料のとおり報告とさせていただきます。
教 育 長	報告について意見、質問を求める。 意見、質問なし 閉会宣言 午後 2 時 19 分 令和 8 年 6 月 25 日 上越市教育委員会 教育長 早川 義裕 会議録署名委員 鈴木 博美